

2021年度入学者受入れの方針に照らした大学入学者選抜の取組の適切性に関する検証（AP）

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学びの志ふり返り（学科／研究科専攻の入学者受入れの方針）」のデータを活用した検証です。

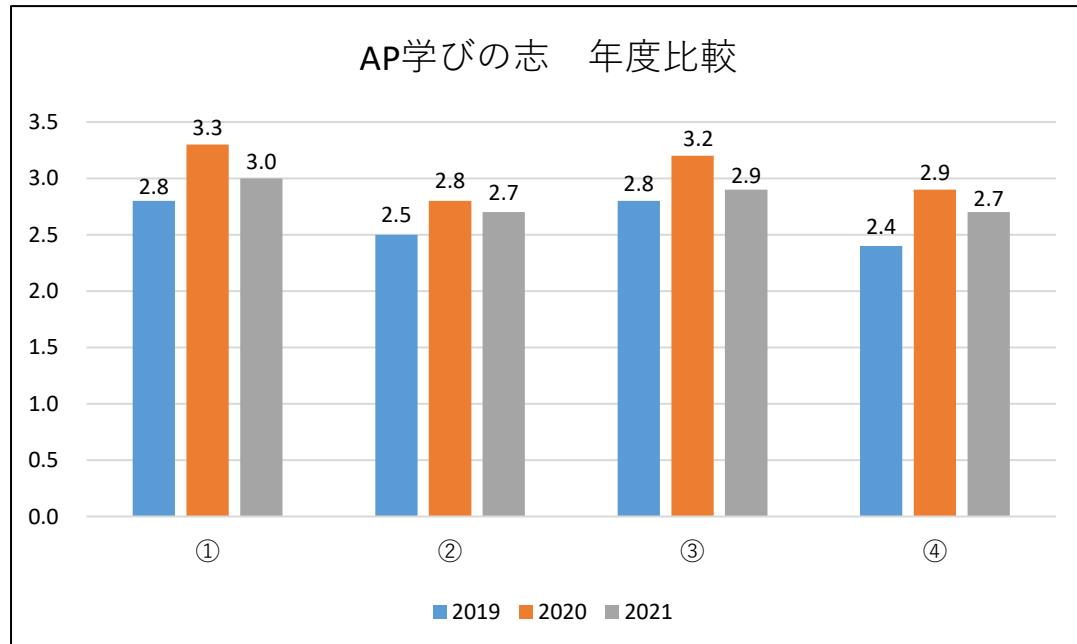
各学科・研究科専攻の学位授与の方針については、本学ホームページの「教育方針」（下記のURL）をご覧ください。

<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻名 社会福祉学科

アドミッション・ポリシーに基づき「学びの志ふり返り」として、以下に示す4項目について5段階ルーブリック評価検証を行いました。回答者は（1年生）246人（回答率61%）で、昨年度の 25（回答率6%）よりも大幅に増加しました。なお、一昨年度は242（51%）でした。以下に示す結果（図）は、各項目5段階（1～5点）の年次比較を示します。

- ① 私は、人間や社会に対する関心と探求心に富む人である
- ② 私は、社会に貢献する意欲を持っている人である
- ③ 私は他者ととも考え、ともに活動することに喜びを見いだしている
- ④ 私は、社会福祉の理論（知識）と実践を融合させ、社会福祉学について深めている



年度比較は、前年度平均値と比較し低いもしくは変化なしの場合は、課題と言えますが、昨年のデータは回答者がわずか6%であったため参考にとどめ、一昨年度のデータとの比較を行いました。

【考察】

2021年度は、前年度に引き続きコロナ禍でしたが、対面授業の割合が増え小規模の講義や演習クラスは対面実施となっていました。そのため、例年通り1年生のリエゾンゼミ1の演習内で自己評価の入力を行うことができ、昨年度よりも大幅に回答率を上げることができました。

一昨年度の回答と比べるといずれの項目も例年よりも点数が高くなっています。また、5段階評価の3点前後にあることから入学者選抜の取り組みは適切に行われていると思われます。